

大阪などの障害者福祉関連企業やNPO団体など7者が、東日本大震災で被災した知的障害者の手作り商品を販売する「ミンナDEカオウヤ」プロジェクトに乗り出した。大阪市北区の新梅田シティで3日に始まったチャリティーイベント(5日まで)では食べるラー油やクッキー、木工おもちゃなどを販売。25日には同シティ内の飲食店街「滝

被災障害者の商品 「ミンナDEカオウヤ」



見小路】に参加企業の積水ハウスの提供で常設店も開く。

NPOなど 梅田でイベント

活動拠点を津波で流されたり、販路を失つたりした障害者福祉施設の声がきっかけで、宮城、岩手両県内にある16施設の商品の販売を決定した。この日は会場にスタッフの掛け声が響き、多くの家族連れが商品を買い求めた。写真・小松雄介撮影。今後は愛知や神奈川のイベントにも出店する。

【堀江拓哉】



5月4日 (水)

2011年(平成23年)

発行所: 大阪市北区梅田3丁目4番5号

〒530-8251 電話(06)6345-1551

毎日新聞大阪本社